

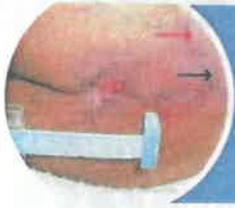
平成30年度 事業実績

平成30年度事業	峡南保健福祉事務所 健康支援課
峡南地域在宅医療広域連携会議	
<p>目的： 住み慣れた生活の場において必要な医療・介護サービスが受けられる社会の実現に向け、在宅医療の推進を図ることを目的に、峡南地域保健医療推進委員会の専門委員会として、「峡南地域在宅医療広域連携会議」（以下「連携会議」という。）を設置し、在宅医療と介護の連携を図るための「切れ目のない提供体制の構築」について協議を行う。</p>	
事業内容	<p>【第1回】</p> <p>日 時：平成30年8月9日（木）19：00～20：30</p> <p>場 所：南巨摩合同庁舎3階会議室</p> <p>参加人数：38人</p> <p>内 容：①会の設置目的の共有と平成30年度事業計画について</p> <p>②在宅医療と介護の連携に係る情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第7次保健医療計画と在宅医療に係るデータについて ・地域における看護推進について <p>③意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携に係る現状について <p>【第2回】</p> <p>日 時：平成31年2月27日（水）19：00～20：30</p> <p>場 所：南巨摩合同庁舎3階会議室</p> <p>参加人数：32人</p> <p>内 容：①峡南地域における在宅医療・介護の連携について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市川メディカルクリニックをモデルとした 医療と介護の連携に関する取り組み報告 ・峡南地域入退院時の病院とケアマネジャー 連携ルールの手引きについて <p>②訪問看護ステーションとの連携・調整に関して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・峡南地域の訪問看護等に関する情報一覧 ・トータルサポートマネジャーの地域での取り組み紹介 <p>③意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携に関する現状について <p>④ 実態調査に関する提案</p>

市川メディカルクリニックから連携のお願い

在宅医療を推進するために 介護関係者の皆様に連携のお願いです
以下の様な症状があるときは、クリニックに連絡いただくと早期対応につながります。
症状を悪化させることなく治療ができるので、在宅療養を安心して継続できます。
よろしくお願いたします。

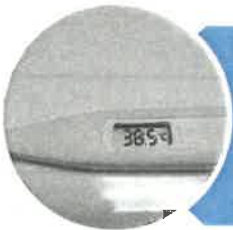
市川メディカルクリニック 院長 西尾 徹



皮膚が赤くなって
褥瘡になり始めたとき



食事の摂取量が
極端に少なくなったとき



平熱より高い熱がある



強い痛みがある



薬が飲めていない



ふさぎこんでいる

連絡方法

電話で連絡

- ・連絡は院長又は師長あてにお願いします
- ・連絡がとりやすい時間帯は12時30分～13時です
- ・電話番号 055-272-3337

FAXで連絡

- ・FAXは診療時間中ならいつでもお送りください
- ・FAX送信前に電話で利用者氏名をお伝えください
- ・電話番号 055-272-3337

連絡票 FAX用として利用できます

送付先 市川メディカルクリニック (FAX 055-272-3339)

送付日 年 月 日 (この情報は訪看・ケアマネとも共有し送付しています)

利用者情報 診察券番号 _____

氏名 (診療所で記載) _____

症状や状態

いつから : _____

どのような状態 : _____

本人の訴えなど : _____

発信元連絡先 所属 _____ 氏名 _____

電話 _____ FAX _____

まとめ

実績

- ① 直接報告・電話での連絡を合わせ8件の実績があった。
- ② 既存の連絡ノートの活用について有効であるとの情報もあった。
- ③ FAXでの連携実績は0件だった。

医療と介護関係のメリット

- ④ 利用者にとっても、急に体調が悪くなっても往診につながり、ひどくなる前に適切な医療処置がしていただければ、安心・安全に在宅療養できるとの意見があった。
- ⑤ 介護事業所からは医師と連絡が取れる体制があることで早急な対応につながったこと、ご自分で体調のことをうまく伝えることができない方でも介護側から医療へ連絡し伝えることができるメリットが挙げられた。介護からの発信を受けとめてくれるようになり、連携が進んだと感じている。
- ⑥ 居宅介護事業所のケアマネジャーは、主治医を軸とした在宅療養の体制があることで体調悪化や認知症などで必要な処置が出来なかったときに相談や対応が速やかにしていただけることに安心感を持っていた。

さらなる医療と介護の連携強化について

- ⑦ 主治医を中心とした在宅医療チームを構成するメンバーの関係強化
(トータルサポートマネジャーや訪問看護師の活用推進)
- ⑧ 患者・家族に寄り添った在宅療養支援のために、入退院時だけでなく外来通院中や往診時の病状等の共有について検討が必要
- ⑨ 急変時の対応について本人、家族、在宅療養に関わる関係者が主治医と確認し、利用者の病状変化に合わせ、スムーズに対応していける連携体制を個別に確認すること
- ⑩ 2次医療圏(峡南圏域)以外の医療機関(山梨大学医学部附属病院や山梨県立中央病院、静岡県の病院など)から退院される患者さんへも在宅療養に関する情報が届くように「地域包括支援センター」や「峡南在宅医療支援センター」との情報共有を進めること

峡南地域の訪問看護に関する情報一覧

平成31年2月

峡南保健所 訪問看護ステーション連絡協議会峡南地区支部調べ

事業所名	事業所所在地	電話番号	FAX番号	営業日 営業時間	サービス提供地域	事業所紹介
市川訪問看護ステーション	〒409-3606 市川三郷町高田 518番地1	055-272-3981	055-272-3982	月～金 8:30～18:00 緊急時対応有	市川三郷町 富士川町 南アルプス市(一部) 中央市	近隣の医療機関や地域の方々との連携を図り、住み慣れた自宅で安心して生活できるように支援いたします。 グループ内に、訪問診療を行っている市川メディカルクリニック、訪問介護、薬局(訪問薬剤)、居宅介護支援事業所があり、迅速に連携を図ることが出来ます。ターミナルや在宅看取りにも対応しています。
訪問看護ステーション西八代 (スタートサルサポートマネジャー在籍)	〒409-3601 市川三郷町市川大門416	055-272-5194	055-272-5131	月～金 8:30～17:15 緊急時対応有	西八代郡内 (市川三郷町) 周辺も対応可	経験豊かなスタッフが小児から高齢者まで、介護予防からターミナルケアまであらゆる疾患とニーズに応えた訪問看護を提供いたします。 市川三郷町で行っている事業所です。町の保健師や包括支援センターとの連携はもとより、地域の医療機関や各種サービス事業所等と連携し、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援いたします。
訪問看護ステーションいいとみ	〒409-3423 身延町飯富1628	0556-42-2328	0556-42-2981	月～金 8:30～17:15 緊急時対応有	身延町 早川町 市川三郷町 (旧六郷町)	併設の医療施設・介護施設・居宅事業所との連携により医療・介護両面からのアプローチが充実しています。 医療依存度の高い利用者やガン末期も含めた終末期の利用者に対しても訪問診療医と連携し緊急時の早い対応が可能です。 入院中から病院と連携し在宅生活に向けたスムーズな移行ができる相談・支援体制が整っています。
社会福祉法人 深敬園 かじかナースステーション	〒409-2524 身延町身延3637	0556-62-1134	0556-62-1135	365日 9:00～18:00 (但し交通事情等によりこの限りではありません)	身延町 早川町 南都町 市川三郷町	かじかナースステーションの経営母体は身体・知的・精神の三障害を受け入れている障害者施設で、主に身体障害者の看護経験を生かした訪問看護を行っています。また、同敷地内に居宅支援事業所や障害のある方のマネージメントを行える事業所もあり連携が取り易い状況です。自宅で最後を迎えたい方の御世話や、難病を患っている方を手厚く看護しております。その他、プライベート看護の契約も承っております。
身延山病院	〒409-2595 身延町梅平2483-167	0556-62-2133	0556-62-2134	月～金 8:30～17:15 第1・3・5土曜日 8:30～12:30	身延町 南都町	身延山病院訪問看護では、医療機関が行っている訪問看護という利点を活かし、速やかな主治医との連携や病棟・外来看護師との継続した看護の提供に努めています。また、小規模だからこそできる柔軟な対応を行うことで、安心して在宅生活が送れるよう支援していきます。
真川訪問看護ステーション サテライトぬくもり	〒409-2212 南都町南都8050-1	0556-62-9268	0556-62-9269	月～金 9:00～18:00 緊急時対応あり	南都町 他 要相談	南都町は入院設備はありませんが、在宅支援体制は充実しており、利用者や家族が安心して生活できるように、主治医やサージック事業所との連携を密にして支援していきます。また、真川訪問看護ステーションとも情報共有をおこなない質の高い看護を提供します。
訪問看護ステーションふじ	〒400-0601 富士川町敷沢1544-1	0556-22-3618	0556-22-3637	月～金 8:30～17:00 緊急時対応あり	富士川町、市川三郷町、南アルプス市(一部地域を除く) その他の地域(上記対象外地域は中山間加算もしくは交通費算定にて訪問可能)	在宅ケアセンターとして訪問看護と居宅介護支援事業所を運営しています。在宅で安心して過ごせるよう地域の各事業所とも連携を密に図り在宅生活を全力でサポートしています。 又、同一法人の峡南病院と地域医療を共に支えており、訪問診療、入院、在宅ターミナルまで多様なニーズに添った対応が出来ます。
まずほ訪問看護ステーション (スタートサルサポートマネジャー在籍)	〒400-0501 富士川町青柳町3492	0556-22-9231	0556-20-6030	月～金 8:30～17:30 緊急時対応有	富士川町 市川三郷町 南アルプス市(一部)	看護師、保健師、助産師の経験豊富なスタッフがそろっており、認知症看護認定看護師2名、補綴治療士1名など日々勉強を積み重ね、専門的な立場で患者さんご家族を支援し、小児から高齢者の方まで安心して在宅で療養できるよう頑張っています。また、医師と連携し、在宅看取りにも力を入れています。

*スタートサルサポートマネジャーとは、医療的ケアがより必要な在宅療養者への支援や退院可能な入院患者の在宅移行支援等を行う中で、在宅医療においてチーム医療の力を最大限に発揮させ医療と介護の連携を推進することが出来る訪問看護師のことです。